科目名			担当教員	
人間関係論			山口　奈緒美	
科目コード	単位数	スクーリング単位	履修方法	配当年次
FC2689	1	1	S (講義)	1 年以上
生成 AI 利用レベル		試験（スクーリング含む）　：　C		

※この科目の会場スクーリングは 3 年ごとの開講予定です。2026 年度は開講しません（次回開講は 2027 年度）。
※オンデマンド・スクーリングは 2026・2027 年度開講予定です。

科目の概要

■科目の内容

人間関係は私たちにとって必要であり、また避ける事の出来ない問題でもあります。この人間関係について主に心理学の観点から理解し、日々の生活に役立てる方法を学んでもらえるよう講義を進める予定です。講義で扱ったトピックを自分の経験と照らし合わせながら理解してもらいたいと思います。

■到達目標

１）日常場面での人間関係について、理論的に理解できる。
２）自分自身の人間関係についての経験を理論的に説明できる。
３）対人葛藤場面での解決方法を学び、自分なりに応用する事ができる。

■学位授与の方針（ディプロマポリシー）との関連

とくに「人間理解力」を身につけてほしい。

■教科書・参考図書

【教科書】

（スクーリング時の教科書）スクーリングにあたって教科書は使用しません。※配本はありません。

【参考図書】

藤森立男編著『人間関係の心理パースペクティブ』誠信書房、2010 年
奥田秀宇著『人をひきつける心　対人魅力の社会心理学』サイエンス社、2008 年
浦　光博著『排斥と受容の行動科学　社会と心が作り出す孤立』サイエンス社、2009 年

■スクーリング講義内容

回数	テーマ	内容
1	人間関係の時系列的視点①	人間関係の始まり
2	人間関係の時系列的視点②	人間関係の維持
3	人間関係の時系列的視点③	人間関係の崩壊、対人葛藤の原因と解決
4	人とのかかわり①	受容と拒絶
5	人とのかかわり②	拒絶感受性
6	人とのかかわり③	ソーシャルサポート

7	人間関係にかかわる多様なバイアス	人間関係をゆがめるバイアス
8	まとめ	
9	スクーリング試験	

■講義の進め方

講義はパワーポイントを用いて進めます。受講者には講義で用いるスライドにもとづいて作成された資料を配付します。

この資料は、受講者が適宜工夫して記入し、受講者オリジナルのノートとして作成しやすいように作られています。

■スクーリング　評価基準

スクーリング試験（100%：配付資料と自筆のノートのみ持込可。図書類は持込不可）

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10 時間）

人間関係がどのように始まり、深まり、維持されているか、あるいは崩壊してしまうかについて、ご自分の人間関係を見直してみてください。また、自分が日頃、他者を受容したり拒絶したりしているかどうか、分析してみてください。

■スクーリング事後学習（学習時間の目安：20～25 時間）

自分の人間関係について考察する際、講義で紹介したさまざまな実験のように、どの事柄が人間関係に影響を及ぼしているか、あるいは及ぼしていないのか、明確に区別できるように現実の分析力を高めてください。